

社会に対する興味	-0.08	-0.01	-.157	1.40
----------	-------	-------	-------	------

国語 B

$R^2=.218$	非標準化係数	標準化係数 (β)	r	VIF
理科への関心, 意欲, 態度	0.10	0.04	-.166	1.95
数学への関心, 意欲, 態度	-0.03	-0.01	-.165	3.22
言語活動への取り組み	0.19	0.04	-.097	1.64
自尊意識	0.54	0.07	-.089	1.74
学校生活・規範意識	-0.21	-0.03	-.136	1.60
国語への関心, 意欲, 態度	-0.59	-0.13	-.243	1.89
自律的な学習	0.06	0.01	-.170	1.40
基本的生活習慣	-0.62	-0.11	-.240	1.26
読書習慣	-0.54	-0.07	-.168	1.19
数学に対する有用感	0.72	0.06	-.068	2.25
記述問題への取り組み	-5.52	-0.36	-.418	1.39
文章を書くことに対する困難度	-0.87	-0.08	-.180	1.18
社会に対する興味	-0.05	0.00	-.139	1.40

数学 A

$R^2=.347$	非標準化係数	標準化係数 (β)	r	VIF
理科への関心, 意欲, 態度	-0.05	-0.02	-.272	1.95
数学への関心, 意欲, 態度	-1.19	-0.34	-.363	3.22
言語活動への取り組み	0.43	0.09	-.088	1.64
自尊意識	0.12	0.02	-.152	1.74
学校生活・規範意識	0.51	0.06	-.114	1.60
国語への関心, 意欲, 態度	0.17	0.04	-.179	1.89
自律的な学習	-0.08	-0.02	-.245	1.40
基本的生活習慣	-0.90	-0.16	-.317	1.26
読書習慣	-0.12	-0.02	-.107	1.19
数学に対する有用感	2.28	0.17	-.151	2.25
記述問題への取り組み	-6.29	-0.41	-.523	1.39
文章を書くことに対する困難度	-0.43	-0.04	-.143	1.18

数学 B				
$R^2=.336$	非標準化係数	標準化係数 (β)	r	VIF
理科への関心, 意欲, 態度	-0.15	-0.05	-.279	1.95
数学への関心, 意欲, 態度	-1.07	-0.26	-.328	3.23
言語活動への取り組み	0.56	0.10	-.075	1.64
自尊意識	0.17	0.02	-.139	1.74
学校生活・規範意識	0.62	0.06	-.100	1.60
国語への関心, 意欲, 態度	0.05	0.01	-.193	1.89
自律的な学習	0.16	0.03	-.207	1.41
基本的な生活習慣	-0.86	-0.13	-.287	1.26
読書習慣	-0.38	-0.04	-.139	1.19
数学に対する有用感	2.29	0.15	-.135	2.25
記述問題への取り組み	-7.73	-0.43	-.529	1.39
文章を書くことに対する困難度	-0.72	-0.05	-.164	1.18
社会に対する興味	-0.03	0.00	-.159	1.40

1.4. 平成 28 年度本体調査の生徒調査に関する分析

引き続き、平成 28 年度本体調査の生徒調査についても記述統計を算出した。

No	項目	平均	標準偏差
1	朝食を毎日食べていますか	1.25	0.63
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	1.99	0.84
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	1.53	0.68
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	1.34	0.63
5	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	2.16	0.77
6	自分には、よいところがあると思いますか	2.12	0.92
7	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	2.47	0.95
8	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	1.53	0.65
9	将来の夢や目標を持っていますか	1.94	1.03

10	普段（月～金曜日），何時ごろに寝ますか	3.77	0.89
	普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビやビデオ・		
11	DVD を見たり，聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVD を見る時間，テレビゲームをする時間は除く）	3.41	1.29
	普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，テレビゲーム（コ		
12	ンピュータゲーム，携帯式のゲーム，携帯電話やスマートフォンを使っ たゲームも含む）をしますか	3.98	1.52
	普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，携帯電話やスマー		
13	トフォンで通話やメール，インターネットをしますか（携帯電話やスマ ートフォンを使ってゲームをする時間は除く）	3.47	1.87
	学校の授業時間以外に，普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの		
14	時間，勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっ ている時間も含む）	3.08	1.28
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に，1日当たりどれくらいの時間，		
15	勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている 時間も含む）	3.79	1.34
16	学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか	2.37	1.35
	学校の授業時間以外に，普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの		
17	時間，読書をしますか（教科書や参考書，漫画や雑誌は除く）	4.39	1.56
	昼休みや放課後，学校が休みの日に，本（教科書や参考書，漫画や雑誌		
18	は除く）を読んだり，借りたりするために，学校図書館・学校図書室や 地域の図書館にどれくらい行きますか	4.29	1.01
19	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	1.88	0.93
20	家の手伝いをしていますか	2.18	0.86
21	家で，自分で計画を立てて勉強をしていますか	2.50	0.93
22	家で，学校の宿題をしていますか	1.44	0.73
23	家で，学校の授業の予習をしていますか	2.82	0.98
24	家で，学校の授業の復習をしていますか	2.47	0.98
	家で，予習・復習やテスト勉強などの自学自習において，教科書を使い		
25	ながら学習していますか	2.06	1.01
26	学校に行くのは楽しいと思いますか	1.76	0.90
27	学校で，友達に会うのは楽しいと思いますか	1.31	0.62
28	学校で，好きな授業がありますか	1.72	0.95

29	あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っ て学級のきまりなどを決めていると思 いますか	1.89	0.89
30	学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少 数意見のよさを生かしたり、折 り合いをつけたりして話し合 い、意見をまとめていますか	2.36	0.91
31	学級みんなで協力して何かをやり 遂げ、うれしかったことがありますか	1.64	0.88
32	先生は、あなたのよいところを認 めてくれていると思いませんか	1.95	0.84
33	先生は、授業やテストで間違え たところや、理解していないところ について、分かるまで教えてくれ ますか	2.03	0.86
34	今住んでいる地域の行事に参加 していますか	2.65	1.08
35	地域や社会で起こっている問題 や出来事に興味がありますか	2.19	0.96
36	地域社会などでボランティア活 動に参加したことがありますか	1.81	0.86
37	新聞を読んでいますか	3.38	0.94
38	テレビのニュース番組やインター ネットのニュースを見ますか（携 帯電話やスマートフォンを使っ てインターネットのニュースを見 る場合も含む）	1.61	0.80
39	学校の規則を守っていますか	1.45	0.63
40	友達との約束を守っていますか	1.35	0.56
41	人が困っているときは、進んで 助けていますか	1.85	0.74
42	いじめは、どんな理由があっ てもいけないことだと思いますか	1.34	0.66
43	人の役に立つ人間になりたい と思いませんか	1.40	0.69
44	「総合的な学習の時間」の勉強 は好きですか	2.16	0.92
45	「総合的な学習の時間」の授業 で学習したことは、普段の生活 や社会に出たときに役に立つ と思いませんか	2.08	0.86
46	「総合的な学習の時間」では、 自分で課題を立てて情報を集 め整理して、調べたことを発 表するなどの学習活動に取 り組んでいますか	2.36	0.92
47	1, 2年生のときに受けた授業 では、先生から示される課題 や、学級やグループの中で、自 分たちで立てた課題に対して、 自ら考え、自分から取り組ん でいたと思いませんか	2.04	0.83
48	1, 2年生のときに受けた授業 では、自分の考えを発表する 機会が与えられていたと思 いませんか	1.76	0.80
49	1, 2年生のときに受けた授業 では、生徒の間で話し合う活 動をよく行っていたと思 いませんか	1.91	0.83
50	1, 2年生のときに受けた授業 では、学級やグループの中で自 分	2.15	0.84

	たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか		
51	1,2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか	2.07	0.83
52	1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか	2.35	0.88
53	1,2年生のときに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	1.71	0.80
54	1,2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	2.22	0.90
55	1,2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか	1.87	0.93
56	1,2年生のときに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか	2.01	0.89
57	400字詰め原稿用紙2~3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	2.82	1.09
58	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	2.79	1.02
59	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	2.23	0.87
60	授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか	3.80	1.73
61	国語の勉強は好きですか	2.30	0.97
62	国語の勉強は大切だと思いますか	1.58	0.77
63	国語の授業の内容はよく分かりますか	2.05	0.83
64	読書は好きですか	1.97	1.08
65	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	1.73	0.81
66	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	2.27	0.87
67	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立	2.37	0.86

てを工夫していますか

68	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	2.17	0.87
69	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいますか	2.07	0.86
70	今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、それらの問題を最後まで解答を書こうと努力しましたか	1.30	0.53
71	数学の勉強は好きですか	2.34	1.10
72	数学の勉強は大切だと思いますか	1.78	0.89
73	数学の授業の内容はよく分かりますか	2.08	0.95
74	数学ができるようになりたいと思いますか	1.37	0.74
75	数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	1.99	0.92
76	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	2.65	0.99
77	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	2.00	0.96
78	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	2.04	0.96
79	数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	2.05	0.93
80	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	1.76	0.88
81	今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	1.55	0.61
82	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語 A）	1.44	0.65
83	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語 B）	1.68	0.78
84	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学 A）	1.54	0.73
85	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学 B）	2.11	0.99

各項目と学力テストの正答率との相関係数を算出した結果は以下の通りであった。

No	項目	国語	国語	数学	数学
		A	B	A	B

1	朝食を毎日食べていますか	-.164	-.152	-.206	-.171
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	-.079	-.072	-.098	-.087
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	-.060	-.052	-.062	-.052
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	-.117	-.109	-.124	-.111
5	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	-.022	-.032	-.085	-.081
6	自分には、よいところがあると思いますか	-.046	-.054	-.093	-.084
7	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	-.097	-.104	-.136	-.134
8	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	-.084	-.079	-.072	-.063
9	将来の夢や目標を持っていますか	.001	-.002	.003	.007
10	普段（月～金曜日）、何時ごろに寝ますか	.013	.011	.010	.001
11	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く）	.145	.145	.191	.177
12	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか	.217	.199	.243	.210
13	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）	-.164	-.163	-.228	-.211
14	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）	-.153	-.141	-.237	-.170
15	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）	-.189	-.181	-.261	-.219
16	学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか	-.018	-.012	.060	.003
17	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	-.136	-.133	-.051	-.069

18	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか	-.119	-.129	-.095	-.105
19	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	-.147	-.134	-.124	-.107
20	家の手伝いをしていますか	.017	.008	.046	.034
21	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	-.146	-.144	-.199	-.173
22	家で、学校の宿題をしていますか	-.231	-.215	-.268	-.222
23	家で、学校の授業の予習をしていますか	-.063	-.068	-.127	-.104
24	家で、学校の授業の復習をしていますか	-.143	-.137	-.183	-.147
25	家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	-.154	-.151	-.176	-.150
26	学校に行くのは楽しいと思いますか	-.056	-.052	-.096	-.087
27	学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか	-.035	-.031	-.052	-.047
28	学校で、好きな授業がありますか	-.080	-.080	-.114	-.105
29	あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合 って学級のきまりなどを決めていると思いますか	-.062	-.058	-.046	-.037
30	学級会などの話合いの活動で、自分とは異なる意見や少数 意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合 い、意見をまとめていますか	-.090	-.087	-.085	-.084
31	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったこと がありますか	-.101	-.095	-.111	-.098
32	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いま すか	-.099	-.096	-.117	-.109
33	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していな いところについて、分かるまで教えてくれますか	-.099	-.099	-.131	-.127
34	今住んでいる地域の行事に参加していますか	-.042	-.050	-.045	-.040
35	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありま すか	-.160	-.168	-.139	-.139
36	地域社会などでボランティア活動に参加したことがあり ますか	-.106	-.105	-.105	-.102
37	新聞を読んでいますか	-.122	-.117	-.135	-.139
38	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見	-.146	-.140	-.111	-.109

	ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)				
39	学校の規則を守っていますか	-.152	-.144	-.170	-.147
40	友達との約束を守っていますか	-.050	-.037	-.058	-.047
41	人が困っているときは、進んで助けていますか	.003	-.004	-.007	.000
42	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	-.017	-.014	-.011	-.004
43	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	-.079	-.077	-.093	-.077
44	「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか	-.057	-.058	-.028	-.025
45	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか	-.017	-.024	-.016	-.015
46	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	-.137	-.138	-.139	-.138
47	1, 2年生のときに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか	-.203	-.200	-.247	-.230
48	1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	-.219	-.204	-.230	-.211
49	1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	-.121	-.115	-.117	-.109
50	1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	-.082	-.081	-.081	-.074
51	1, 2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか	-.173	-.172	-.193	-.185
52	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか	-.160	-.156	-.178	-.175

53	1, 2年生のときに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	-.131	-.120	-.118	-.103
54	1, 2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	-.019	-.018	-.020	-.014
55	1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか	-.047	-.044	-.031	-.018
56	1, 2年生のときに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか	-.083	-.082	-.073	-.067
57	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	-.166	-.168	-.107	-.123
58	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	-.183	-.182	-.158	-.172
59	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	-.132	-.131	-.150	-.146
60	授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか	-.035	-.040	-.058	-.054
61	国語の勉強は好きですか	-.156	-.137	.000	-.024
62	国語の勉強は大切だと思いますか	-.109	-.105	-.071	-.073
63	国語の授業の内容はよく分かりますか	-.240	-.215	-.163	-.169
64	読書は好きですか	-.259	-.250	-.139	-.153
65	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	-.089	-.089	-.048	-.051
66	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	-.205	-.202	-.165	-.170
67	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか	-.212	-.204	-.195	-.195
68	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	-.248	-.240	-.224	-.220
69	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめごとに内容を理解しながら読んでいますか	-.256	-.246	-.205	-.204
70	今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、それらの問題を最後まで解答を書こうと努力し	-.434	-.454	-.407	-.395

ましたか

71	数学の勉強は好きですか	-.119	-.132	-.358	-.320
72	数学の勉強は大切だと思いますか	-.104	-.116	-.206	-.186
73	数学の授業の内容はよく分かりますか	-.181	-.182	-.398	-.353
74	数学ができるようになりたいと思いますか	-.119	-.121	-.144	-.128
75	数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	-.190	-.198	-.377	-.347
76	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	-.027	-.043	-.151	-.145
77	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	-.036	-.052	-.112	-.102
78	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	-.142	-.146	-.270	-.255
79	数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	-.190	-.193	-.324	-.300
80	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	-.147	-.143	-.189	-.156
81	今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	-.318	-.327	-.470	-.486
82	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語 A）	-.230	-.176	-.202	-.201
83	調査問題の解答時間は十分でしたか（国語 B）	-.059	-.048	-.026	-.047
84	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学 A）	-.154	-.118	-.236	-.225
85	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学 B）	.080	.107	.083	.020

次に、記述統計の確認を経て、最尤法・プロマックス回転による因子分析を実施した。生徒質問紙においては、ガットマン基準及び解釈可能性の観点から因子数を決定し、因子負荷量が.25に満たない項目は下位因子から除外した。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
I	<主体的・対話的な学習活動>					$\alpha=.886$					
7	.295	.212	.096	-.035	-.048	-.067	.015	-.069	.254	-.103	-.120
29	.424	.201	-.090	.039	-.038	.018	-.033	.007	-.044	-.004	.077

30	.551	.136	-.060	.042	-.058	.031	-.029	-.009	-.008	-.053	-.002
45	.264	.232	-.116	.014	.091	.014	.014	.245	-.063	-.088	.056
46	.574	.052	-.080	.056	-.015	.045	.019	.067	-.018	-.043	-.019
47	.596	.080	.055	.031	-.073	-.007	.021	-.024	.029	.128	-.020
48	.558	.048	.045	-.045	.004	.007	.030	.005	.040	.152	.104
49	.654	.009	-.044	-.011	-.055	.034	-.013	.026	-.006	.062	.198
50	.821	-.045	-.093	.029	-.106	.004	-.026	.050	-.040	-.009	.105
51	.752	.034	-.015	-.012	-.081	-.012	-.005	.006	.013	.090	-.031
52	.725	-.104	.023	.007	-.004	-.034	.009	-.021	.023	-.029	-.057
56	.574	.082	-.088	-.022	-.020	-.001	-.030	.039	-.031	.014	.149
59	.491	.146	.066	-.017	.032	-.015	-.012	-.044	-.088	-.031	-.082
67	.416	-.125	.069	-.015	.379	-.058	-.010	-.064	-.012	-.011	-.105
II	<規範・自尊感情>					$\alpha=.844$					
4	-.015	.485	.052	-.036	-.005	-.007	-.040	-.021	.011	.099	-.033
5	.094	.326	.157	-.025	-.075	-.068	.075	-.062	.064	-.084	-.027
6	.091	.408	.068	-.039	.012	-.079	.150	-.046	.053	-.057	-.075
8	.038	.258	-.022	-.048	-.021	.000	.006	-.028	.002	.196	.046
9	-.083	.305	-.037	.074	.002	.012	.027	.017	.094	-.070	.027
19	-.022	.318	-.097	.045	.017	.054	.054	.010	.043	.121	-.007
26	.022	.683	.104	.029	.100	-.041	.040	-.060	.001	-.063	-.079
27	-.013	.666	.059	-.038	.042	-.048	-.051	-.085	-.031	.022	-.062
28	-.048	.504	.176	.035	.165	.064	.044	-.007	.033	-.092	-.011
31	.197	.577	-.045	.024	-.001	-.011	-.091	-.017	-.029	.078	-.057
32	.244	.374	.025	.018	.102	-.011	.051	-.001	.001	-.018	.035
40	-.033	.344	-.022	-.052	-.088	-.036	.034	-.054	-.017	.224	.056
41	.103	.461	-.033	-.015	-.117	.003	-.098	-.017	.013	.027	-.010
42	-.037	.320	-.103	-.011	-.010	-.006	.001	.110	-.093	.162	.046
43	.003	.494	-.062	-.025	-.045	-.031	-.084	.110	-.025	.160	-.038
44	.234	.317	-.083	.033	.090	.062	-.018	.081	-.005	-.110	.007
III	<数学への関心, 意欲, 態度>					$\alpha=.849$					
71	-.113	.078	.818	.059	-.024	.029	-.002	.066	-.022	-.032	.004
73	-.051	.032	.779	.044	.040	-.015	.031	.013	-.022	.080	.054
75	-.036	.029	.735	-.016	-.069	.014	-.024	.026	-.048	.144	.025

76	.074	-.058	.470	.006	-.053	.034	.004	.294	-.042	-.218	.027
78	-.012	.021	.605	-.027	-.031	.041	-.075	.064	-.053	.024	.038
79	-.002	-.016	.618	-.031	-.001	.016	-.049	.047	-.039	.100	.066
IV	<授業外学習>					$\alpha=.666$					
14	.042	.006	.002	.846	-.004	-.015	-.193	-.009	-.012	.061	-.067
15	.067	-.067	-.022	.792	.016	.044	-.068	.013	-.003	.043	-.071
16	-.042	-.022	-.055	-.340	.075	.050	.203	-.002	.006	.011	.068
21	-.042	.030	.029	.449	.035	-.050	.149	-.039	.010	.013	.056
22	-.041	.095	-.025	.251	-.005	-.031	.134	-.025	-.010	.333	.064
23	-.036	-.002	.075	.519	.005	.010	.026	-.026	-.010	-.122	.076
24	-.046	-.007	-.006	.527	.027	.001	.118	-.014	.000	-.018	.120
V	<国語への関心, 意欲, 態度>					$\alpha=.825$					
61	-.143	.129	-.112	.030	.740	.094	-.026	-.029	.057	-.099	.022
62	-.094	.069	-.108	-.013	.582	-.066	-.004	.345	-.032	.061	-.007
63	-.065	.025	.056	.008	.739	-.009	.026	-.093	.023	.041	.053
65	-.009	.033	-.126	-.041	.498	-.029	-.006	.364	-.047	.022	.002
66	.335	-.083	.005	.000	.410	.018	.001	-.011	.002	.005	-.002
68	.269	-.097	.074	-.020	.410	-.048	-.028	-.063	.004	.105	-.043
69	.127	-.050	.100	-.023	.431	.060	-.036	-.067	-.009	.106	.014
VI	<読書習慣>					$\alpha=.669$					
17	-.003	-.049	.054	.005	-.016	.766	-.051	-.064	.015	-.021	.005
18	.053	-.049	.027	.039	-.014	.470	.087	-.003	-.005	-.021	-.041
64	-.005	.009	.028	-.094	.122	.675	-.048	-.055	-.005	.145	-.042
VII	<基本的生活習慣>					$\alpha=.529$					
1	.019	.048	-.002	.000	-.021	-.030	.344	-.011	-.036	.195	-.047
2	-.040	.055	-.014	-.077	.003	-.025	.578	-.018	-.035	.033	.026
3	-.062	.097	-.029	-.083	-.005	-.037	.440	-.029	-.002	.069	.061
10	-.038	-.011	-.052	-.186	-.017	.045	.608	.036	-.029	-.014	.032
12	-.043	-.016	.121	-.149	.010	.055	-.266	-.029	-.054	-.282	.119
13	-.057	.186	-.055	-.028	-.011	-.070	-.445	-.094	.048	-.168	.092
VIII	<数学の有用感>					$\alpha=.751$					
72	.012	-.050	.270	.000	.011	-.029	.032	.742	.081	.011	-.068
74	-.077	.165	.141	.012	.032	-.012	-.084	.372	.016	.171	-.029

77	.079	-.097	.148	-.020	-.058	-.037	.045	.798	.069	-.094	-.044
IX <書くことへの苦手意識>		$\alpha=.748$									
57	.117	.008	.111	-.015	-.046	-.064	.063	-.078	-.761	-.100	-.093
58	-.017	.001	.050	.030	-.007	.034	.021	-.070	-.863	-.067	-.051
X <記述問題への取り組み方>		$\alpha=.653$									
70	.052	.011	.112	-.018	.084	.053	.029	-.041	.107	.511	-.051
81	.051	-.030	.428	.004	-.087	.019	.064	-.015	.052	.436	-.065
XI <目標, 振り返りのある学習過程>		$\alpha=.736$									
53	.223	-.053	.073	-.056	.045	-.016	.011	-.041	.060	.041	.632
54	.294	-.087	.054	.023	.022	-.022	.010	-.023	.001	-.146	.545
55	.094	-.058	.055	-.022	.011	-.042	-.027	-.069	.071	-.021	.683

続いて、因子分析の結果として得られた各因子を独立変数、学力テストの正答率を従属変数とした重回帰分析を行った。

国語 A				
$R^2=.247$	非標準化係数	標準化係数 (B)	r	VIF
主体的・対話的な学習活動	-0.15	-0.07	-.193	2.73
規範・自尊感情	0.31	0.14	-.102	2.11
数学への関心, 意欲, 態度	0.02	0.01	-.183	1.81
授業外学習	-0.12	-0.03	-.215	1.41
国語への関心, 意欲, 態度	-0.52	-0.14	-.262	1.92
読書習慣	-0.59	-0.11	-.213	1.14
基本的な生活習慣	-0.44	-0.10	-.216	1.20
数学の有用感	0.45	0.06	-.091	1.58
書くことへの苦手意識	-0.60	-0.07	-.199	1.15
記述問題への取り組み方	-5.97	-0.36	-.426	1.33
目標, 振り返りのある学習過程	0.46	0.06	-.068	1.48

国語 B				
$R^2=.252$	非標準化係数	標準化係数 (B)	r	VIF
主体的・対話的な学習活動	-0.25	-0.08	-.191	2.74
規範・自尊感情	0.48	0.13	-.101	2.11
数学への関心, 意欲, 態度	0.01	0.00	-.193	1.81

授業外学習	-0.10	-0.02	-.204	1.41
国語への関心, 意欲, 態度	-0.65	-0.11	-.248	1.92
読書習慣	-0.96	-0.11	-.211	1.14
基本的生活習慣	-0.58	-0.09	-.204	1.20
数学の有用感	0.46	0.04	-.106	1.58
書くことへの苦手意識	-0.99	-0.07	-.198	1.15
記述問題への取り組み方	-10.05	-0.39	-.444	1.33
目標, 振り返りのある学習過程	0.75	0.06	-.065	1.48

数学 A				
$R^2=.354$	非標準化係数	標準化係数 (β)	r	VIF
主体的・対話的な学習活動	-0.19	-0.07	-.205	2.74
規範・自尊感情	0.47	0.14	-.126	2.11
数学への関心, 意欲, 態度	-1.55	-0.30	-.416	1.81
授業外学習	-0.37	-0.07	-.277	1.41
国語への関心, 意欲, 態度	0.19	0.03	-.171	1.93
読書習慣	-0.12	-0.02	-.111	1.14
基本的生活習慣	-0.80	-0.13	-.270	1.20
数学の有用感	0.78	0.07	-.178	1.58
書くことへの苦手意識	-0.41	-0.03	-.150	1.15
記述問題への取り組み方	-9.10	-0.39	-.509	1.33
目標, 振り返りのある学習過程	1.02	0.09	-.058	1.48

数学 B				
$R^2=.336$	非標準化係数	標準化係数 (β)	r	VIF
主体的・対話的な学習活動	-0.22	-0.07	-.196	2.74
規範・自尊感情	0.50	0.15	-.111	2.11
数学への関心, 意欲, 態度	-1.39	-0.26	-.381	1.81
授業外学習	-0.16	-0.03	-.238	1.41
国語への関心, 意欲, 態度	0.05	0.01	-.180	1.93
読書習慣	-0.31	-0.04	-.131	1.14
基本的生活習慣	-0.68	-0.11	-.241	1.20
数学の有用感	0.79	0.07	-.161	1.58

書くことへの苦手意識	-0.62	-0.05	-.166	1.15
記述問題への取り組み方	-10.02	-0.41	-.513	1.33
目標, 振り返りのある学習過程	1.12	0.10	-.045	1.48

2. 平成 28 年度本体調査の学校調査に関する分析

平成 28 年度学校質問紙の項目数は、小学校 116 項目、中学校 114 項目である。学校種により表現（児童/生徒など）が異なる項目があるが、大半の項目の内容は、同じことを尋ねている。小学校・中学校の独自の項目は、次の通りである。本体調査における学校質問紙における回答傾向の把握、構造の把握、学力に対する説明力を検討するため、記述統計、相関分析、因子分析、重回帰分析を実施した。

2.1. 平成 28 年度本体調査の小学校調査の分析

まず、それぞれの項目について、記述統計量を算出した。

2.1.1. 記述統計-H28 年度本体調査小学校

No	項目	度数	平均値	標準 偏差
	国語 A (学校平均値)	19522	72.773	7.6589
	国語 B (学校平均値)	19520	57.510	8.4110
	算数 A (学校平均値)	19522	77.671	7.5877
	算数 B (学校平均値)	19521	46.846	7.4907
1	調査対象日現在の学校の全学年の児童数	19564	3.49	1.346
2	調査対象日現在の第 6 学年の児童数(特別支援学級の児童数を除く)	19556	3.38	1.550
3	平成 27 年 5 月 1 日現在の第 5 学年の児童数(特別支援学級の児童数を除く)	19437	3.37	1.554
4	調査対象日現在の学校の全学年の学級数(特別支援学級を除く)	19559	2.71	1.130
5	調査対象日現在の第 6 学年の学級数(特別支援学級を除く)	19554	2.27	1.698
6	平成 27 年 5 月 1 日現在の第 5 学年の学級数(特別支援学級を除く)	19439	2.28	1.748
7	平成 27 年度の第 5 学年の国語の総授業時数	19493	2.81	0.669
8	平成 27 年度の第 5 学年の算数の総授業時数	19492	2.76	0.654
9	調査対象日現在の学校の全教員数(副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭・常勤講師等)	19563	4.48	1.871
10	教員の教職経験年数別人数(5 年未満)	19563	1.51	0.719
11	教員の教職経験年数別人数(5 年以上 10 年未満)	19563	1.28	0.525
12	教員の教職経験年数別人数(10 年以上 20 年未満)	19563	1.34	0.568

13	教員の教職経験年数別人数 (20 年以上)	19563	2.33	1.011
14	調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強している と思いますか	19564	1.80	0.543
15	調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落 ち着いていると思いますか	19559	1.71	0.647
16	調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか	19554	1.82	0.615
17	調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合い などの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝え ることができていると思いますか	19554	2.14	0.605
18	調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合い などの活動で、相手の考えを最後まで聞くことがで きていると思いますか	19559	1.92	0.607
19	調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合い などの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりす ることができていると思いますか	19556	2.22	0.611
20	調査対象学年の児童は、自らが設定する課題や教員 から設定される課題を理解して授業に取り組むこ とができていると思いますか	19557	1.88	0.541
21	調査対象学年の児童は、授業において、自らの考え がうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなど を工夫して、発言や発表を行うことができていると 思いますか	19542	2.34	0.595
22	調査対象学年の児童のうち、就学援助を受けている 児童の割合	19554	3.40	1.549
23	調査対象学年の児童のうち、日本語指導が必要な児 童の人数	19551	1.18	0.667
24	調査対象学年の児童に対して、前年度に、図書館資 料を活用した授業を計画的に行いましたか	19536	2.65	0.931
25	調査対象学年の児童に対して、前年度に、放課後を利用した 補充的な学習サポートを実施しましたか	19527	4.37	1.610
26	調査対象学年の児童に対して、前年度に、土曜日を 利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	19534	4.81	0.637
27	調査対象学年の児童に対して、前年度に、長期休業 日を利用した補充的な学習サポートを実施しまし たか (実施した日数の累計)	19533	4.00	0.955
28	指導計画について、知識・技能の活用に重点を置き	19565	1.90	0.527

	て作成していますか			
29	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか	19564	1.76	0.557
30	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	19562	1.95	0.582
31	教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	19554	1.90	0.624
32	教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、指導事項の系統性が分かるように作成していますか	19564	1.94	0.615
33	児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	19558	1.86	0.603
34	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	19557	1.77	0.597
35	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	19536	1.88	0.551
36	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか	19537	1.30	0.482
37	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	19532	1.55	0.590
38	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか	19526	1.78	0.562
39	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	19532	1.71	0.554

40	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	19533	1.54	0.541
41	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか	19538	1.38	0.555
42	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	19532	1.50	0.567
43	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか	19519	1.91	0.643
44	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学級活動を取り入れましたか	19532	1.99	0.640
45	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	19535	1.77	0.581
46	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	19536	1.81	0.584
47	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	19534	1.76	0.550
48	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	19528	2.07	0.672
49	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	19531	1.75	0.614
50	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、道徳の時間において、児童自らが考え、話し合う指導をしましたか	19516	1.80	0.591
51	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャ	19534	1.43	0.559

	イムを守るなど) の維持を徹底しましたか			
52	調査対象学年の児童に対して、前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	19527	2.02	0.655
53	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人ひとりのよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか	19542	1.52	0.529
54	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語や算数において、多様な活動に取り組みせることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行いましたか	19541	1.77	0.589
55	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語や算数において、学習過程における形成的な評価を行い、児童の資質・能力がどのように伸びているかを、児童自身が把握できるような評価を行いましたか	19527	2.10	0.614
56	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか	19532	2.16	0.711
57	調査対象学年の児童に対して、前年度に、国語の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	19536	2.57	0.929
58	調査対象学年の児童に対して、前年度に、算数の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	19532	2.41	1.047
59	平成 27 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか	19530	1.46	0.526
60	平成 27 年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	19526	1.57	0.554
61	平成 27 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか	19527	1.75	0.609
62	平成 27 年度全国学力・学習状況調査や学校評価の	19524	1.85	0.572

	自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか			
63	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行なっていますか	19530	1.76	0.674
64	調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	19528	3.38	1.611
65	調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	19525	3.70	1.495
66	調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、ティームティーチングによる指導を行いましたか	19525	3.31	1.557
67	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	19536	2.07	0.672
68	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	19534	2.47	0.653
69	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	19533	1.85	0.553
70	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	19533	1.74	0.579
71	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	19531	1.89	0.593
72	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	19524	1.49	0.535
73	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	19535	1.69	0.629
74	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	19533	2.23	0.686
75	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前	19527	2.14	0.604

	年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか			
76	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	19524	1.44	0.541
77	調査対象学年の児童に対する算数の授業では、前年度までに、教科担任制を実施していましたか	19522	1.91	0.290
78	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童に対する授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫を行いましたか	19464	1.79	0.651
79	前年度までに、近隣等の中学校と、教育目標を共有する取組を行いましたか	19544	2.39	0.954
80	前年度までに、近隣等の中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか	19543	2.27	0.952
81	前年度までに、近隣等の中学校と、意見を交換し合うなど、教員同士の交流を行いましたか	19537	1.94	0.774
82	前年度までに、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	19541	2.53	0.890
83	平成27年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有しましたか	19525	2.52	0.914
84	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	19538	1.85	0.768
85	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	19529	2.58	1.039
86	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	19529	2.58	0.811
87	調査対象学年の児童に対して、第5学年までの間に自然の中での集団宿泊活動を行いましたか（複数回実施した場合は、最も長期のもの）	19536	3.54	0.859
88	職場見学や職場体験活動を行っていますか	19542	1.55	0.497
89	PTA や地域の人が学校の諸活動（学校の美化など）	19541	1.40	0.540

	にボランティアとして参加してくれますか			
90	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの 仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教 育活動や様々な活動に参加してくれますか	19541	1.78	0.919
91	保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は、 学校の教育水準の向上に効果がありましたか	19486	1.50	0.582
92	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語 の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えまし たか	19538	1.14	0.359
93	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語 の指導として、児童に与えた家庭学習の課題（長期 休業期間中の課題を除く）について、評価・指導し ましたか	19535	1.33	0.506
94	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、算数の指導と して、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	19536	1.13	0.342
95	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、算数 の指導として、児童に与えた家庭学習の課題（長期 休業期間中の課題を除く）について、評価・指導し ましたか	19537	1.32	0.501
96	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、保護 者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけ を行いましたか（国語/算数共通）	19537	1.47	0.553
97	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭 学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通 理解を図りましたか（国語/算数共通）	19535	1.68	0.676
98	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭 学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてく る宿題を与えましたか（国語/算数共通）	19534	1.92	0.657
99	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭 学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具 体例を挙げながら教えるようにしましたか（国語/ 算数共通）	19530	1.68	0.618
100	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、予 習・復習や宿題をさせる際に、教科書の活用（自宅 等で教科書を読むなどを含む）を促しましたか（国 語/算数共通）	19520	1.63	0.611

101	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行なっていますか	19556	1.28	0.469
102	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	19551	1.44	0.647
103	都道府県や市町村の指導主事や大学教員等の専門家が、校内研修の指導のために定期的に来校していますか	19550	1.97	0.921
104	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	19547	1.52	0.636
105	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	19555	1.52	0.571
106	個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか	19552	1.84	0.704
107	児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか	19549	2.05	0.742
108	コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習（協働学習）や課題発見・解決型の学習指導を学ぶ校内研修を行なっていますか	19536	2.45	0.746
109	授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか	19532	3.90	2.177
110	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	19557	1.66	0.551
111	学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	19559	1.64	0.570
112	学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	19554	1.72	0.624
113	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	19545	1.72	0.609
114	学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか	19554	1.40	0.517

115	学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	19545	1.45	0.536
116	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか 有効なケースの数（リストごと）	19536 18739	1.39	0.602

2.1.2. 相関分析

続いて、各項目と学力テストにおける各教科の正答率との相関係数を算出した。

2.1.2. 教科学力と質問紙項目の相関-H28年度本体調査小学校

		国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
1	調査対象日現在の学校の全学年の児童数	0.022	0.059	-0.005	0.072
2	調査対象日現在の第6学年の児童数（特別支援学級の児童数を除く）	0.018	0.059	-0.007	0.071
3	平成27年5月1日現在の第5学年の児童数（特別支援学級の児童数を除く）	0.023	0.062	0.000	0.076
4	調査対象日現在の学校の全学年の学級数（特別支援学級を除く）	0.045	0.074	0.019	0.075
5	調査対象日現在の第6学年の学級数（特別支援学級を除く）	0.052	0.072	0.050	0.068
6	平成27年5月1日現在の第5学年の学級数（特別支援学級を除く）	0.054	0.076	0.054	0.068
7	平成27年度の第5学年の国語の総授業時数	0.035	0.037	0.045	0.039
8	平成27年度の第5学年の算数の総授業時数	0.031	0.027	0.043	0.028
9	調査対象日現在の学校の全教員数（副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭・常勤講師等）	-0.009	0.025	-0.048	0.031
10	教員の教職経験年数別人数（5年未満）	-0.040	-0.009	-0.061	0.005
11	教員の教職経験年数別人数（5年以上10年未満）	-0.029	0.007	-0.032	0.028
12	教員の教職経験年数別人数（10年以上20年未満）	0.019	0.050	0.004	0.058
13	教員の教職経験年数別人数（20年以上）	0.031	0.026	-0.023	0.006
14	調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか	-0.227	-0.248	-0.248	-0.229
15	調査対象学年の児童は、授業中の私語が	-0.192	-0.224	-0.224	-0.196

16	少なく、落ち着いていると思いますか 調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思 いますか	-0.177	-0.201	-0.208	-0.175
17	調査対象学年の児童は、学級やグループ での話し合いなどの活動で、自分の考えを 相手にしっかりと伝えることができている と思いますか	-0.212	-0.224	-0.222	-0.221
18	調査対象学年の児童は、学級やグループ での話し合いなどの活動で、相手の考えを 最後まで聞くことができていると思いま すか	-0.204	-0.227	-0.227	-0.203
19	調査対象学年の児童は、学級やグループ での話し合いなどの活動で、自分の考えを 深めたり、広げたりすることができている と思いますか	-0.222	-0.243	-0.233	-0.235
20	調査対象学年の児童は、自らが設定する課題や教 員から設定される課題を理解して授業に取り組む ことができていると思いますか	-0.254	-0.263	-0.267	-0.252
21	調査対象学年の児童は、授業において、 自らの考えがうまく伝わるよう、資料や 文章、話の組立てなどを工夫して、発言 や発表を行うことができていると思いま すか	-0.252	-0.269	-0.263	-0.267
22	調査対象学年の児童のうち、就学援助を 受けている児童の割合	-0.195	-0.188	-0.188	-0.183
23	調査対象学年の児童のうち、日本語指導が必要な 児童の人数	-0.088	-0.075	-0.092	-0.054
24	調査対象学年の児童に対して、前年度に、 図書館資料を活用した授業を計画的に行 いましたか	-0.044	-0.044	-0.048	-0.052
25	調査対象学年の児童に対して、前年度に、 放課後を利用した補充的な学習サポ ートを実施しましたか	-0.004	0.028	-0.035	0.022
26	調査対象学年の児童に対して、前年度に、 土曜日を利用した補充的な学習サポ ートを実施しましたか	-0.001	-0.013	-0.025	-0.016

27	調査対象学年の児童に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか（実施した日数の累計）	-0.007	0.004	-0.036	-0.004
28	指導計画について、知識・技能の活用に重点を置いて作成していますか	-0.051	-0.054	-0.067	-0.056
29	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか	-0.065	-0.075	-0.079	-0.072
30	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	-0.051	-0.052	-0.060	-0.054
31	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	-0.051	-0.055	-0.056	-0.054
32	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、指導事項の系統性が分かるように作成していますか	-0.043	-0.046	-0.052	-0.055
33	児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	-0.084	-0.081	-0.085	-0.069
34	34 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	-0.075	-0.076	-0.084	-0.069
35	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	-0.103	-0.119	-0.121	-0.112
36	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか	-0.109	-0.110	-0.117	-0.091
37	調査対象学年の児童に対して、前年度ま	-0.097	-0.101	-0.103	-0.088

38	<p>でに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか</p> <p>調査対象学年の児童に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか</p>	-0.106	-0.116	-0.115	-0.106
39	<p>調査対象学年の児童に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか</p>	-0.121	-0.130	-0.132	-0.128
40	<p>調査対象学年の児童に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか</p>	-0.120	-0.132	-0.127	-0.121
41	<p>調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか</p>	-0.115	-0.115	-0.117	-0.093
42	<p>調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか</p>	-0.158	-0.168	-0.152	-0.154
43	<p>調査対象学年の児童に対して、前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか</p>	-0.108	-0.116	-0.101	-0.104
44	<p>調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学級活動を取り入れましたか</p>	-0.128	-0.140	-0.133	-0.130
45	<p>調査対象学年の児童に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか</p>	-0.102	-0.098	-0.092	-0.095
46	<p>調査対象学年の児童に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか</p>	-0.134	-0.150	-0.135	-0.139

47	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	-0.151	-0.159	-0.155	-0.150
48	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	-0.071	-0.071	-0.080	-0.061
49	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	-0.101	-0.113	-0.110	-0.101
50	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、道徳の時間において、児童自らが考え、話し合う指導をしましたか	-0.093	-0.092	-0.095	-0.081
51	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底しましたか	-0.101	-0.119	-0.138	-0.107
52	調査対象学年の児童に対して、前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	-0.092	-0.094	-0.103	-0.085
53	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか	-0.055	-0.067	-0.067	-0.055
54	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語や算数において、多様な活動に取り組みせることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行いましたか	-0.095	-0.116	-0.101	-0.109
55	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語や算数において、学習過程における形成的な評価を行い、児童の資質・能力がどのように伸びているかを、	-0.080	-0.088	-0.090	-0.084

	児童自身が把握できるような評価を行いましたか				
56	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習（協働学習）や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか	-0.079	-0.076	-0.077	-0.074
57	調査対象学年の児童に対して、前年度に、国語の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	-0.038	-0.038	-0.048	-0.046
58	調査対象学年の児童に対して、前年度に、算数の授業において、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行いましたか	-0.033	-0.029	-0.041	-0.040
59	平成 27 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか	-0.099	-0.087	-0.118	-0.085
60	平成 27 年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	-0.088	-0.079	-0.111	-0.077
61	平成 27 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか	-0.083	-0.085	-0.091	-0.084
62	平成 27 年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか	-0.065	-0.063	-0.079	-0.057
63	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行なっていますか	-0.091	-0.086	-0.111	-0.079
64	調査対象学年の児童に対して、算数の授業におい	0.058	0.055	0.032	0.029

	て、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか				
65	調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	0.021	0.016	-0.008	-0.009
66	調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、チームティーチングによる指導を行いましたか	0.094	0.096	0.088	0.089
67	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	-0.009	0.003	-0.032	0.002
68	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	-0.158	-0.152	-0.162	-0.153
69	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	-0.126	-0.142	-0.134	-0.133
70	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	-0.110	-0.113	-0.115	-0.103
71	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	-0.114	-0.121	-0.112	-0.113
72	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	-0.061	-0.056	-0.072	-0.049
73	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	-0.009	-0.001	-0.040	0.000
74	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	-0.170	-0.175	-0.203	-0.189

75	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	-0.073	-0.077	-0.082	-0.083
76	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	-0.017	-0.016	-0.045	-0.013
77	調査対象学年の児童に対する算数の授業では、前年度までに、教科担任制を実施していましたか	-0.010	-0.009	0.005	-0.008
78	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童に対する授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫を行いましたか	0.041	0.041	0.034	0.040
79	前年度までに、近隣等の中学校と、教育目標を共有する取組を行いましたか	-0.054	-0.036	-0.038	-0.033
80	前年度までに、近隣等の中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか	-0.068	-0.048	-0.059	-0.040
81	前年度までに、近隣等の中学校と、意見を交換し合うなど、教員同士の交流を行いましたか	-0.060	-0.037	-0.047	-0.032
82	前年度までに、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	-0.064	-0.046	-0.047	-0.041
83	平成 27 年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有しましたか	-0.054	-0.029	-0.054	-0.025
84	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	-0.072	-0.076	-0.085	-0.072
85	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	0.013	-0.004	-0.002	-0.018
86	調査対象学年の児童に対して、前年度ま	-0.039	-0.048	-0.034	-0.058

	でに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか				
87	調査対象学年の児童に対して、第5学年までの間に自然の中での集団宿泊活動を行いましたか（複数回実施した場合は、最も長期のもの）	-0.040	-0.038	-0.024	-0.058
88	職場見学や職場体験活動を行っていますか	0.002	0.007	0.009	0.024
89	PTA や地域の人が学校の諸活動（学校の美化など）にボランティアとして参加してくれますか	-0.126	-0.112	-0.121	-0.106
90	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	-0.058	-0.058	-0.062	-0.060
91	保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	-0.089	-0.099	-0.094	-0.084
92	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	-0.063	-0.045	-0.065	-0.039
93	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語の指導として、児童に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか	-0.089	-0.073	-0.090	-0.060
94	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、算数の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	-0.068	-0.052	-0.075	-0.043
95	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、算数の指導として、児童に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか	-0.087	-0.073	-0.093	-0.059
96	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、保護者に対して児童の家庭学習を	-0.057	-0.050	-0.063	-0.037

97	促すような働きかけを行いましたか（国語/算数共通） 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか（国語/算数共通）	-0.078	-0.061	-0.073	-0.044
98	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか（国語/算数共通）	-0.120	-0.113	-0.123	-0.106
99	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか（国語/算数共通）	-0.095	-0.081	-0.094	-0.062
100	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、予習・復習や宿題をさせる際に、教科書の活用（自宅等で教科書を読むなどを含む）を促しましたか（国語/算数共通）	-0.073	-0.068	-0.082	-0.058
101	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行なっていますか	-0.058	-0.052	-0.056	-0.046
102	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	-0.008	-0.026	-0.015	-0.036
103	都道府県や市町村の指導主事や大学教員等の専門家が、校内研修の指導のために定期的に来校していますか	-0.018	-0.037	-0.022	-0.033
104	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	-0.046	-0.055	-0.050	-0.060
105	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	-0.066	-0.060	-0.063	-0.058
106	個々の教員が、自らの専門性を高めていくようにしている教科・領域等を決めてお	-0.065	-0.078	-0.059	-0.077

107	り、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか 児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか	-0.093	-0.098	-0.089	-0.090
108	コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習（協働学習）や課題発見・解決型の学習指導を学ぶ校内研修を行なっていますか	-0.042	-0.047	-0.049	-0.053
109	授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか	-0.031	-0.032	-0.008	-0.030
110	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	-0.071	-0.070	-0.070	-0.068
111	学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	-0.065	-0.065	-0.058	-0.057
112	学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	-0.075	-0.068	-0.082	-0.065
113	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	-0.088	-0.085	-0.087	-0.085
114	学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか	-0.077	-0.070	-0.096	-0.062
115	学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	-0.063	-0.059	-0.072	-0.053
116	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	-0.043	-0.037	-0.036	-0.035
	有効なケースの数（リストごと）	-0.177	-0.190	-0.186	-0.175

2.1.3. 因子分析

平成 28 年度の学校質問紙の探索的因子分析を行い、ガットマン基準及び解釈可能性の観点から因子数を決定し、因子負荷量が.25 に満たない項目は下位因子から除外した。

分析の結果、13 因子が見出された。第 1 因子は、平成 28 年度全国学力・学習状況調査の『報告書』において、「主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善の取組状況」に分類された項目を中心に、「ユニバーサルデザイン、規範意識、道徳の時間」や「指導方法」「学習評価の在り方」などに分類されている項目群から構成された。そこで、第 1 因子は「主体的・対話的で深い学びのための授業改善」と命名した。第 2 因子は、『報告書』では「カリキュラム・マネジメント」や「教職員の資質・能力の向上」に分類された項目群から構成されており、「組織的な取組、校内研修」とした。第 3 因子は、「主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善の取組状況」に分類された項目と「ユニバーサルデザイン、規範意識、道徳の時間」に分類された項目群から構成された。第 3 因子は、児童の学習規律と対話的・課題解決的な学習に取り組む様子に関する項目群から構成されるため「前向きな児童の様子」とした。第 1 因子と第 3 因子は、学習規律や「主体的・対話的で深い学び」などの内容に共通性がある（因子間相関.611）が、第 1 因子は教師の指導に焦点化された項目、第 3 因子は児童の様子に関する項目であるため、別の因子となったと考えられる。なお、質問項目にはもともと学級の活発さや良好な友人関係を問う項目がないため、ここでいう「前向きな」の内実は学習規律が多くを占めることを付言しておく。第 4 因子は「小中連携」、第 5 因子は、指導計画作成や PDCA サイクルに関する「カリキュラム・マネジメント」、第 6 因子は「国語と算数の指導」、第 7 因子は「全国学力・学習状況調査の活用」、第 8 因子は「コンピュータを活用した授業」、第 9 因子は「地域との連携・協働」、第 10 因子は「算数の習熟度別授業」、第 11 因子は「国語と算数の家庭学習」とした。なお、第 8 因子の項目 56 は第 1 因子にも一定の負荷量が見られた。これは、「協働学習」に反応したものと考えられる。第 12 因子も家庭学習に関わる因子だが、家庭学習を与えるのみならず「評価・指導」をしたかどうかまで問うているため、「国語と算数の家庭学習の徹底指導」とした。第 13 因子は、めあて・ねらいを授業に位置づけ、それをノートに書かせることや学習規律の指導など、課題解決的な授業自体というよりはその前提づくりと解釈されるため「課題解決的な授業の基盤づくり」と命名した。このように、『報告書』に示されたカテゴリとは異なる構造が見出された。その後、各因子についての信頼性、尺度間相関を求めた。

2.1.3. 因子分析

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
I <主体的・対話的で深い学びのための授業改善>	α=.906												
44	.756	-.005	.001	.001	-.037	-.092	.023	-.024	.008	.009	-.003	-.030	-.038
46	.740	-.063	-.049	-.036	-.032	-.023	.013	.031	.024	-.008	.027	-.014	.024
42	.732	.068	.004	-.007	-.110	-.153	.004	-.011	.002	-.006	.024	-.020	.214
39	.729	.041	.019	-.016	-.008	-.059	-.032	-.034	-.039	.003	-.013	-.006	.168

47	.710	-.035	-.018	-.020	-.024	.041	.000	-.021	-.008	-.021	-.001	.009	.089
40	.704	.020	.034	-.014	-.030	-.056	-.050	-.036	-.014	-.002	.003	.002	.295
43	.689	-.042	-.051	-.022	.025	-.061	.005	-.014	.035	-.006	-.009	.008	.045
45	.624	-.063	-.077	-.034	-.005	-.002	.001	.090	.030	-.012	.023	.000	.035
49	.607	-.008	-.009	-.004	-.037	.016	.001	-.030	.056	-.031	-.006	.008	.097
38	.602	.044	.000	.005	.083	-.008	-.001	-.013	-.078	.018	-.024	-.001	.149
50	.553	-.006	-.012	-.008	.011	.028	.007	-.005	.003	.014	.000	.011	.115
37	.537	-.023	-.008	.053	-.003	-.003	.016	.035	-.032	.043	-.035	-.014	.402
35	.503	.007	.027	-.003	.116	.037	.025	.000	-.038	.014	-.021	-.005	.083
69	.435	.036	.035	-.010	-.038	.240	-.030	-.037	.000	-.005	.001	-.005	-.017
48	.426	-.075	.003	.027	.023	.094	.043	.041	.023	-.007	-.022	.007	.022
54	.404	.154	-.022	-.036	.122	-.006	.003	-.033	.022	-.022	.000	.020	.026
52	.339	-.006	.001	.011	-.027	.128	.004	.018	.077	-.043	-.005	.029	-.003
55	.296	.086	-.004	.024	.211	.072	.027	-.014	-.006	.007	-.033	.012	-.049
53	.276	.154	.030	-.007	.098	.035	-.008	-.018	.040	-.027	-.001	.018	.170
98	.251	.077	.012	.023	-.027	.153	.022	.011	.041	-.021	.035	.108	-.056

II <組織的な取り組み, 校内研修> $\alpha=.862$

110	-.010	.697	.018	-.031	-.001	.025	-.045	-.017	-.010	-.034	-.013	-.004	-.022
111	-.025	.643	.006	-.023	.063	.040	-.025	-.011	-.027	-.009	-.032	.019	.016
105	-.002	.637	-.036	-.022	-.065	.000	-.038	.008	.038	-.006	-.004	.016	.018
112	.017	.621	.014	-.012	.072	.033	.004	-.005	-.087	-.029	-.017	-.010	-.027
104	-.011	.613	-.010	-.015	-.071	-.036	-.032	.016	.022	.015	.016	.002	.002
115	-.089	.609	.024	-.017	.009	.062	.066	.006	-.027	-.029	.005	-.006	.119
101	-.008	.592	-.008	-.020	-.041	-.037	.019	-.003	.017	.020	.053	.005	.093
106	.013	.586	-.040	.053	-.025	-.023	-.045	-.025	.046	.035	-.015	-.001	-.108
113	.077	.576	.015	-.008	.096	.001	-.025	-.016	-.069	-.037	-.005	.005	-.021
114	-.110	.545	.022	-.002	.001	.067	.198	.012	-.051	-.032	.013	-.007	.160
107	.114	.506	-.017	.031	.016	-.047	.009	-.001	.007	.012	.005	-.021	-.178
102	-.018	.506	-.015	.017	-.097	-.066	-.033	-.006	.096	.090	.020	-.014	.013
103	-.020	.456	-.015	.092	-.098	-.041	-.010	.004	.096	.057	-.007	-.013	-.052
108	.037	.327	-.015	.050	.042	-.007	-.004	.276	.015	.010	-.015	-.006	-.183
109	.069	.274	-.061	-.032	-.047	-.059	.037	-.004	-.001	.017	-.002	-.010	-.026

III <前向きな児童の様子> $\alpha=.874$

18	-.042	-.015	.779	.011	-.019	-.003	-.014	.006	.017	.002	-.016	-.013	.066
15	-.172	-.028	.764	.008	-.029	.081	-.016	.033	.049	.005	-.027	-.004	.166
16	-.155	-.051	.750	-.024	.010	.082	-.004	.039	.056	-.006	-.019	-.003	.095
14	-.036	-.011	.691	-.004	.023	.043	-.005	.010	.012	.012	-.005	.002	.037
19	.180	.015	.643	.019	-.019	-.121	.013	-.016	-.044	.005	.025	-.001	-.174
17	.156	.008	.637	.012	-.014	-.125	.002	-.014	-.041	.005	.026	.007	-.149
21	.215	-.011	.574	.003	.004	-.104	.023	-.011	-.022	.010	.017	.001	-.193
20	.107	-.005	.561	.001	.030	-.028	-.002	-.014	-.002	-.023	.018	.009	.041

IV <小中連携> $\alpha=.872$

80	-.013	.011	.003	.848	-.044	-.024	-.032	-.013	-.016	-.003	.009	.002	.068
82	-.012	-.014	-.001	.825	.039	.002	-.028	-.005	-.008	.008	-.006	-.002	.006
81	.001	.030	-.004	.790	-.034	-.019	-.015	-.017	.029	-.013	.027	-.007	.079
79	-.013	-.018	-.003	.771	.031	.010	-.030	-.003	-.008	-.008	-.007	.003	.029
83	-.060	-.023	.024	.611	.022	.050	.135	.006	-.018	-.030	-.010	.013	-.005

V <カリキュラム・マネジメント> $\alpha=.825$

31	-.042	-.104	-.033	.000	.865	-.007	-.020	.008	.004	.005	.015	-.006	.000
30	.002	-.045	-.018	-.004	.807	-.030	-.030	.004	-.002	.007	.011	.003	-.021
32	-.037	-.071	-.021	.019	.781	-.003	-.021	.005	.002	.027	.005	.005	-.021
28	.021	.021	.054	-.030	.511	.049	-.013	-.001	-.027	.008	.000	-.001	.003
33	.008	.067	.021	.033	.493	-.006	.093	-.007	.019	.002	-.010	-.001	.051
29	.136	.137	.042	-.016	.428	-.028	-.015	-.026	-.059	.002	.015	-.014	.008
34	.070	.026	.012	-.001	.362	-.053	.036	-.010	.273	-.037	.003	-.016	.032

VI <国語と算数の指導> $\alpha=.825$

67	-.037	-.038	-.053	.018	.011	.742	-.002	.024	-.012	-.042	-.035	-.004	.009
73	-.040	-.005	-.060	-.007	-.008	.698	-.008	-.001	.007	.063	.015	-.010	.114
68	.120	-.032	.072	.012	-.014	.598	.032	-.011	-.049	-.010	-.022	-.018	-.212
74	.105	-.014	.080	.001	-.014	.571	.016	-.027	-.042	.126	.013	-.031	-.139
76	.074	-.020	-.041	-.027	.005	.453	-.020	-.004	.041	-.013	.072	-.008	.185
72	.172	-.002	-.003	-.021	-.002	.376	-.048	-.014	.042	-.053	.044	.019	.182
75	.281	.019	-.006	.026	.000	.364	-.024	.017	.001	-.021	-.008	.006	-.096
70	.335	.012	.025	-.014	-.041	.337	-.011	-.031	-.001	-.037	.012	.006	.069
71	.320	.009	.033	-.005	-.023	.333	-.016	-.036	.001	-.018	-.008	.003	-.027

VII <全国学力・学習状況調査の活用> $\alpha=.821$

60	.006	-.016	.007	-.021	-.031	-.015	.932	-.015	-.051	-.005	-.010	.008	.002
59	.013	-.030	.001	-.037	-.037	-.026	.921	-.027	-.021	-.025	.019	-.013	.027
61	.015	-.017	-.006	.019	-.004	-.025	.525	.010	.080	.034	.006	.003	-.026
62	.007	.023	-.027	.039	.015	.023	.501	.022	.079	.030	-.008	.011	-.023
63	-.022	.079	-.013	.046	.061	.061	.420	.021	.010	.012	-.016	.001	.049
VIII <コンピュータを活用した授業> $\alpha=.764$													
57	-.020	-.023	.023	-.013	.000	.007	-.013	.897	-.020	-.010	-.004	.004	.067
58	-.053	-.010	.022	-.020	-.003	-.024	-.004	.890	-.010	-.001	.008	.002	.095
56	.270	.009	-.010	-.004	.003	.031	.016	.392	.016	-.017	.015	-.005	-.075
IX <地域との連携・協働> $\alpha=.679$													
90	-.033	.010	.012	-.016	.035	-.058	-.007	-.017	.619	.015	-.007	-.015	-.002
91	-.020	.083	.057	-.034	.020	-.005	-.001	-.023	.555	-.037	-.007	.020	.018
89	-.014	.069	.092	-.044	-.007	-.025	-.002	-.033	.519	-.048	.005	.017	.036
85	.063	-.022	-.068	.030	-.020	.029	.014	.030	.426	.085	-.004	-.027	-.104
84	.098	-.022	-.007	.047	-.043	.042	.062	.000	.421	-.021	.009	-.007	-.042
86	.147	.027	-.038	.027	-.015	.084	-.002	.042	.261	.044	-.027	-.012	-.153
X <算数の習熟度別授業> $r=.854$													
65	-.018	.021	.023	-.021	.024	.031	.011	-.007	-.008	.968	.000	.017	.036
64	-.031	.039	-.014	-.011	.010	.004	.003	-.008	.011	.897	.003	.001	.082
XI <国語と算数の家庭学習> $r=.864$													
94	-.006	.003	.002	.005	.018	.001	.011	.004	-.012	.003	1.03	-.059	-.019
											3		
92	-.004	.008	-.009	.009	.011	.016	-.010	.003	.004	.001	.816	.088	-.007
XII <国語と算数の家庭学習の徹底指導> $r=.931$													
93	.010	-.007	-.006	.001	-.004	-.024	-.003	.000	-.003	.011	-.036	1.03	-.013
											4		
95	.007	-.006	.002	.004	-.001	-.007	.008	.003	-.009	.006	.059	.904	-.007
XIII <課題解決的な授業の基盤づくり> $\alpha=.672$													
36	.461	-.014	.007	.061	.012	-.022	.003	.055	-.020	.037	-.015	-.002	.542
41	.479	-.004	-.026	.061	-.009	-.024	.018	.049	-.024	.051	-.007	-.018	.504
51	.270	-.006	.239	-.009	-.033	.091	-.009	.008	.006	.032	.009	.006	.318
1	.606	.611	.311	.579	.626	.394	.323	.385	.105	.242	.350	-.082	
2		.401	.359	.624	.492	.523	.224	.431	.057	.282	.364	.086	

3	.157	.400	.372	.256	.146	.239	-.029	.165	.229	-.015
4		.297	.287	.305	.169	.341	.141	.093	.125	-.077
5			.437	.428	.199	.340	.033	.168	.261	.021
6				.402	.299	.355	.195	.290	.382	.028
7					.207	.318	.068	.189	.245	.146
8						.215	.127	.065	.100	-.176
9							.113	.173	.194	-.049
10								-.033	-.036	-.184
11									.560	.286
12										.233

2.1.4. 重回帰分析

小学校調査の質問紙において、上記の探索的因子分析で見いだされた各因子を説明変数、学力を従属変数とした重回帰分析（強制投入法）を行った。いずれの領域についても、やや弱い説明力が見られた。いずれの領域においても、「前向きな児童の様子」による説明力が最も高く、授業改善を含め、学校要因の直接的な説明力は極めて弱いと言わざるを得ない。

国語 A の結果を以下に示す。

$R^2=.096$	非標準化係数	標準化係数 (β)	r	VIF
主体的・対話的で深い学びのための授業改善	-0.01	-0.01	-.177	3.14
組織的な取り組み, 校内研修	0.03	0.02	-.094	1.70
前向きな児童の様子	-0.63	-0.29	-.297	1.46
小中連携	-0.07	-0.03	-.074	1.18
カリキュラム・マネジメント	0.15	0.06	-.086	1.63
国語と算数の指導	0.00	0.00	-.126	1.98
全国学力・学習状況調査の活用	-0.20	-0.06	-.112	1.37
コンピュータを活用した授業	0.01	0.00	-.056	1.14
地域との連携・協働	-0.05	-0.02	-.085	1.29
算数の習熟度別授業	0.12	0.05	.041	1.07
国語と算数の家庭学習	-0.06	-0.01	-.068	1.45
国語と算数の家庭学習の徹底指導	-0.15	-0.02	-.089	1.55
課題解決的な授業の基盤づくり	-0.11	-0.02	-.140	1.65

国語 B の結果を以下に示す。

$R^2=.112$	非標準化係数	標準化係数 (β)	r	VIF
主体的・対話的で深い学びのための授業改善	-0.03	-0.03	-.190	3.14
組織的な取り組み, 校内研修	0.01	0.01	-.100	1.70
前向きな児童の様子	-0.76	-0.31	-.325	1.46
小中連携	0.00	0.00	-.048	1.18
カリキュラム・マネジメント	0.17	0.06	-.090	1.63
国語と算数の指導	0.04	0.02	-.124	1.98
全国学力・学習状況調査の活用	-0.19	-0.05	-.105	1.37
コンピュータを活用した授業	0.03	0.01	-.053	1.14
地域との連携・協働	-0.08	-0.03	-.093	1.29
算数の習熟度別授業	0.11	0.04	.038	1.07
国語と算数の家庭学習	0.12	0.01	-.050	1.45
国語と算数の家庭学習の徹底指導	-0.05	-0.01	-.074	1.55
課題解決的な授業の基盤づくり	-0.18	-0.03	-.148	1.65

算数 A の結果は以下のとおりであった。

$R^2=.114$	非標準化係数	標準化係数 (β)	r	VIF
主体的・対話的で深い学びのための授業改善	0.03	0.03	-.186	3.14
組織的な取り組み, 校内研修	0.06	0.05	-.089	1.70
前向きな児童の様子	-0.69	-0.32	-.323	1.46
小中連携	-0.02	-0.01	-.061	1.18
カリキュラム・マネジメント	0.12	0.05	-.098	1.63
国語と算数の指導	-0.06	-0.03	-.151	1.98
全国学力・学習状況調査の活用	-0.28	-0.08	-.134	1.37
コンピュータを活用した授業	0.00	0.00	-.063	1.14
地域との連携・協働	-0.06	-0.02	-.093	1.29
算数の習熟度別授業	0.05	0.02	.013	1.07
国語と算数の家庭学習	-0.06	-0.01	-.072	1.45
国語と算数の家庭学習の徹底指導	-0.13	-0.02	-.093	1.55
課題解決的な授業の基盤づくり	-0.23	-0.04	-.160	1.65

算数 B の結果は次のとおりである。

$R^2=.114$	非標準化係数	標準化係数 (β)	r	VIF
------------	--------	-----------	-----	-----

主体的・対話的で深い学びのための授業改善	-0.02	-0.02	-.175	3.14
組織的な取り組み, 校内研修	0.01	0.01	-.096	1.70
前向きな児童の様子	-0.64	-0.30	-.304	1.46
小中連携	0.02	0.01	-.042	1.18
カリキュラム・マネジメント	0.13	0.05	-.087	1.63
国語と算数の指導	0.01	0.00	-.123	1.98
全国学力・学習状況調査の活用	-0.16	-0.05	-.100	1.37
コンピュータを活用した授業	-0.01	0.00	-.061	1.14
地域との連携・協働	-0.09	-0.03	-.097	1.29
算数の習熟度別授業	0.04	0.02	.011	1.07
国語と算数の家庭学習	0.09	0.01	-.042	1.45
国語と算数の家庭学習の徹底指導	0.02	0.00	-.061	1.55
課題解決的な授業の基盤づくり	-0.01	0.00	-.125	1.65

2.1.5. 階層的重回帰分析の結果

潜在因子を想定しない主成分分析(回転無し)を実施し、回答結果にもとづく項目群の縮減と要約を試みた。その後、各学力を目的変数、独立変数として第1ステップで「22 調査対象学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合」「23 調査対象学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の人数」、第2ステップで「主体的・対話的で深い学びのための授業改善」「前向きな児童の様子」、第3ステップで「組織的な取組, 校内研修」「カリキュラム・マネジメント」を強制投入した階層的重回帰分析を行った。まず、国語 A を目的変数とした分析結果は以下のとおりであった。

	モデル 1		モデル 2		モデル 3	
	β	t	β	t	β	t
22 調査対象学年の児童のうち、 就学援助を受けている児童の 割合	-0.19	-26.920***	-0.15	-22.095***	-0.15	-22.279***
23 調査対象学年の児童のうち、 日本語 指導が必要な児童の 人数	-0.07		-0.06	-9.258**	-0.06	-9.379***
主体的・対話的で深い学びのた めの授業改善 (第 1)		-10.525***	-0.02	-2.950*	-0.04	-3.930***
前向きな児童の様子 (第 3)			-0.26	-32.018***	-0.26	-32.338***

組織的な取り組み, 校内研修 (第 2)			-0.02	-2.539**
カリキュラム・マネジメント (第 5)			0.05	5.771**
R ²	0.04	0.12		0.12
R ² 乗変化量	0.04	0.07		0.00

次に、国語 B の結果は以下のとおりであった。

	モデル 1		モデル 2		モデル 3	
	β	t	β	t	β	t
22 調査対象学年の児童のうち、 就学援助を受けている児童の 割合	-0.18	-26.036***	-0.14	-20.770***	-0.14	-20.957***
23 調査対象学年の児童のうち、 日本語指導が必要な児童の人 数	-0.06		-0.05	-7.155***	-0.05	-7.283***
主体的・対話的で深い学びのた めの授業改善 (第 1)		-8.612***	-0.02	-2.583*	-0.04	-4.095**
前向きな児童の様子 (第 3)			-0.29	-36.173***	-0.30	-36.572***
組織的な取り組み, 校内研修 (第 2)					-0.02	-2.381*
カリキュラム・マネジメント (第 5)					0.06	6.660***
R ²	0.04		0.13		0.13	
R ² 乗変化量	0.04		0.09		0.00	

次に、算数 A の結果は以下のとおりであった。

	モデル 1		モデル 2		モデル 3	
	β	t	β	t	β	t
22 調査対象学年の児童のうち、 就学援助を受けている児童の 割合	-0.18	-25.912***	-0.14	-20.658***	-0.14	-20.668***
23 調査対象学年の児童のうち、 日本語指導が必要な児童の人	-0.08	-11.054***	-0.07	-9.723***	-0.07	-9.774***

数

主体的・対話的で深い学びのための授業改善（第1）		-0.02	-1.971*	-0.03	-3.387**
前向きな児童の様子（第3）		-0.29	-36.227***	-0.29	-36.461***
組織的な取り組み，校内研修（第2）				0.00	-0.33
カリキュラム・マネジメント（第5）				0.04	4.166***
R ²	0.04		0.13		0.13
R ² 乗変化量	0.04		0.09		0.00

算数 B の結果については、以下のとおりである。

	モデル 1		モデル 2		モデル 3	
	β	t	β	t	β	t
22 調査対象学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	-0.18	-25.536***	-0.14	-20.533***	-0.142	-20.733***
23 調査対象学年の児童のうち、日本語指導が必要な児童の人数，	-0.04		-0.028	-4.165***	-0.029	-4.285***
主体的・対話的で深い学びのための授業改善（第1）			-0.015	-1.924	-0.027	-2.827**
前向きな児童の様子（第3）		-5.666***	-0.274	-33.743***	-0.277	-34.025***
組織的な取り組み，校内研修（第2）					-0.023	-2.765**
カリキュラム・マネジメント（第5）					0.046	5.471***
R ²	0.035		0.113		0.115	
R ² 乗変化量	0.035		0.078		0.001	

全般的な結果として、第 1 ステップにおける学校単位の児童の就学援助や日本語指導の必要性を統制したうえで、前向きな児童の様子が有意で最も高い説明力を有することが確認された。また、組織的な取組やカリキュラム・マネジメントは有意であるものの説明力は低いと言える。なお、学校単位の就学援助が必要な児童の割合も学力に対して有意な一定の説明力があることが

分かった。これらの結果は、異なる教科の学力を通じて一貫していることも確認された。

これらの結果から、学校単位での学力は前向きな児童の多さによって規定されていることが分かる。こうした関連性は、就学援助の必要が児童数を統制してもなお見出されていることから、個々の児童の知的能力に関わらず、子どもの前向きな授業への取組を高めることが、学力の向上に寄与することが示唆される。

2.2. 平成 28 年度本体学校調査の中学校調査の分析

まず、それぞれの項目について、記述統計量を算出した。

2.2.1 記述統計量

No	項目	平均	標準 偏差
1	調査対象日現在の学校の全学年の生徒数	3.51	1.30
2	調査対象日現在の第 3 学年の生徒数 特別支援学級の生徒数を除く	4.93	2.19
3	平成 27 年 5 月 1 日現在の第 2 学年の生徒数 特別支援学級の生徒数を除く	4.90	2.20
4	調査対象日現在の学校の全学年の学級数 特別支援学級を除く	4.12	1.87
5	調査対象日現在の第 3 学年の学級数 特別支援学級を除く	3.38	1.92
6	平成 27 年 5 月 1 日現在の第 2 学年の学級数 特別支援学級を除く	3.36	1.95
7	平成 27 年度の第 2 学年の国語の総授業時数	2.77	1.14
8	平成 27 年度の第 2 学年の数学の総授業時数	2.95	1.11
9	調査対象日現在の学校の全教員数 副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭・常勤講師等	5.22	2.01
10	教員の教職経験年数別人数 5 年未満	1.67	0.83
11	教員の教職経験年数別人数 5 年以上 10 年未満	1.39	0.65
12	教員の教職経験年数別人数 10 年以上 20 年未満	1.44	0.69
13	教員の教職経験年数別人数 20 年以上	2.71	1.15
14	調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	1.84	0.56
15	調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	1.55	0.61
16	調査対象学年の生徒は、礼儀正しいと思いますか	1.65	0.60
17	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	2.15	0.61
18	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか	1.87	0.60
19	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動	2.19	0.61

	で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか		
20	調査対象学年の生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思いますか	1.96	0.55
21	調査対象学年の生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	2.34	0.61
22	調査対象学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合	3.70	1.47
23	調査対象学年の生徒のうち、日本語指導が必要な生徒の人数	1.25	0.82
24	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか	3.51	0.90
25	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	4.17	1.44
26	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	4.64	0.90
27	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか 実施した日数の累計	3.30	1.23
28	指導計画について、知識・技能の活用に重点を置いて作成していますか	1.88	0.53
29	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか	1.84	0.58
30	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	2.06	0.63
31	教育課程表 全体計画や年間指導計画等 について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	2.02	0.68
32	教育課程表 全体計画や年間指導計画等 について、指導事項の系統性が分かるように作成していますか	1.94	0.61
33	生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCA サイクルを確立していますか	1.92	0.62
34	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	2.14	0.69

35	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	1.91	0.56
36	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業の中で目標めあて・ねらいを示す活動を計画的に取り入れましたか	1.42	0.54
37	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	1.67	0.61
38	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか	1.86	0.59
39	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	1.79	0.55
40	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	1.67	0.55
41	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標めあて・ねらいとまとめを書くように指導しましたか	1.74	0.67
42	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	1.68	0.61
43	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか	1.87	0.68
44	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	2.11	0.67
45	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	1.95	0.63
46	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	1.93	0.61
47	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	1.83	0.56

48	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	1.60	0.55
49	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	1.84	0.66
50	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、道徳の時間において、生徒自らが考え、話し合う指導をしましたか	1.83	0.62
51	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習規律 私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど の維持を徹底しましたか	1.34	0.52
52	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	2.14	0.67
53	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、生徒一人ひとりのよい点や可能性を見付け、生徒に伝えるなど積極的に評価しましたか	1.60	0.55
54	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語や数学において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組ませることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行いましたか	1.86	0.63
55	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語や数学において、一人ひとりの学びの多様性に応じて、学習の過程における形成的な評価を行い、生徒の資質・能力がどのように伸びているかを、生徒自身が把握できるような評価を行いましたか	2.13	0.63
56	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン（タブレット端末を含む） 、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す）を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習協働学習や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか。	2.33	0.72
57	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、国語の授業において、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン（タブレット端末を含む） 、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す）を活用した授業を行いましたか	3.14	0.88